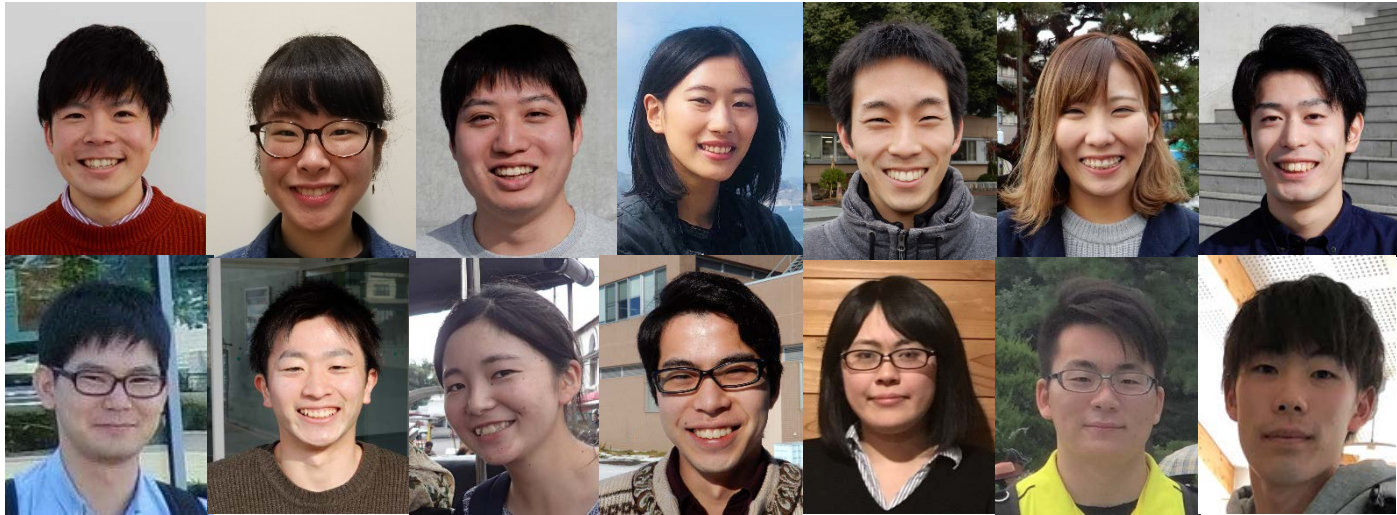


募集！！

トビタテ！留学JAPAN日本代表プログラム「地域人材コース」 やまがたの未来を切り開くグローバル人材育成プログラム



プログラムの概要

山形県の産業や教育・文化面でグローバル化を推進できる「**高度グローバル人材**」の育成のため、県内の高等教育機関で学ぶ学生に対して、地元+海外+地元の3回のインターンシップからなる留学プログラムを支援します。

プログラム支援内容

月額奨学金: アジア、中南米等 12万円
北米、欧州等 16万円
往復渡航費: アジア10万円、その他20万円
研修参加費: 事前・事後研修会への参加費
※奨学金等の支給額は、留学先地域によって決定

支援する海外留学コース

食・農業海外展開コース

山形県の農業や食品産業の実情を学びつつ、海外展開の手法を考えます。

ものづくり海外展開コース

県内のものづくり産業の実情を知り、最先端の技術と産業をグローバルに展開するための方法を考えます。

地域国際化コース

山形県の今後のグローバル化の進行に伴う、行政・教育・マネジメントでの問題点を認識して解決策を提案します。

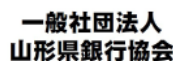
応募締切

2019年4月24日(水)12時

※提出期限は在籍校によって設定されていますので、在籍校の担当部署に直接確認してください。

募集定員: 17名

賛同企業・団体(五十音順)



プログラムの流れ

1. 事前研修

山形での事前オリエンテーションや日本代表プログラムの事前研修に参加(8月上旬)

2. 地元インターンシップ(事前:2週間)

海外留学前に、**地元企業で2週間程度のインターンシップ**に参加(8月中旬～下旬 インターンシップ先と相談の上、決定)

3. 海外インターンシップ(1～2ヶ月)

海外で様々な実践的な活動に取り組む(主に夏休み期間)

4. 地元インターンシップ(事後:2週間)

・海外留学後に、**地元企業での2週間程度のインターンシップ**に参加
・海外で得た経験をフィードバック(9月下旬又は2月下旬)

5. 事後研修

山形での事後報告会や日本代表プログラムの事後研修に参加

プログラムの説明会

山形大学 小白川キャンパス	1/17(木)16:20～	基盤教育1号館126教室
米沢キャンパス	1/16(水)16:10～	4号館2階ゼミ室3
鶴岡キャンパス	1/17(木)14:40～	301講義室
鶴岡工業高等専門学校	1/24(木)16:10～	合同講義室(1号館2階)
東北文教大学	1/22(火)16:00～	8号館821教室

応募に際して

留学に行きたいと思った背景や目的、挑戦したいこと、さらに、その経験を活かしてどのように山形に貢献したいかなど、自分自身の留学に対する考え方やそれを実現するための**地元での2回のインターンシップと海外インターンシップの計画を作成**してください。

留学プログラムは、地域協議会で設定しているプログラムの他、学生自ら留学先やインターンシップ先を企画・立案したプログラムでも応募可能です。留学経験がどのような形で山形県の発展に貢献するかを、明確に留学計画書に書いてください。

留学計画書の作成にあたって、より効果的でわかりやすい計画になるように、**地域コーディネーター、各大学・キャンパスのサブコーディネーター**のアドバイスを受けてください。

募集要項および申請書書式等(2019年1月15日以降公開)は下記URL
又は右のQRコードからアクセスし、本プログラムHPからダウンロードできます。2018年度の書式、トビタテ生の実施報告は下記URLをご覧ください。

<https://www.yamagata-u.ac.jp/jp/international/tobitate/>



その経験が、未来の自信。

地域コーディネーター

山形大学 COC+推進室 教授 東山 禎夫

サブコーディネーター

山形大学 人文社会科学部 教授 下平 裕之

地域教育文化学部 准教授 渡邊 信晃

理学部 教授 並河 英紀

工学部 准教授 松葉 豪

農学部 教授 渡部 徹

鶴岡工業高等専門学校 教授 佐藤 貴哉

東北文教大学 教授 山口 常夫

高等教育機関連絡先

山形大学教育・学生支援部国際交流課

TEL:023-628-4118

鶴岡工業高等専門学校国際交流支援室

TEL:0235-25-9006

東北文教大学国際センター

TEL:023-688-2299